



2026年3月31日

各 位

会 社 名 Terra Drone 株式会社
代表者 代表取締役社長 徳重 徹
(コード番号 278A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 関 鉄平
(TEL. 03 - 6419 - 7193)

当社連結子会社による Amazing Drones LLC との資本業務提携および持分取得、 ならびに新製品（迎撃ドローン「Terra A1」）発売のお知らせ

Terra Drone 株式会社（以下、当社）は、2026年3月23日に、ウクライナのディフェンステック企業である Amazing Drones LLC（以下「アメイジング・ドローンズ社」）に対し、当社の連結子会社でオランダに拠点を置く Terra Inspectioneering B.V. を通じて、資本業務提携および同社の持分の一部を取得すること（以下、「本件取得」）についての契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

また、本提携に伴い、新型迎撃ドローン「Terra A1」を発売することをお知らせいたします。

なお、本件は東京証券取引所の適時開示基準には該当いたしません。投資家判断に資する情報として任意で開示するものです。

記

1. 提携および取得の理由

近年、世界の安全保障環境は大きな転換期を迎えております。特にウクライナ戦争においては、低コストかつ大量運用可能なドローンが戦局を左右する存在となり、従来の高価・少数の兵器体系に対して大きな変革をもたらしました。例えば、数十万円規模のドローンが数億円規模の兵器を無力化する事例が増加しており、「防衛の経済合理性」は根本から再定義されています。このような状況下において、「安価な脅威には安価な手段で対抗する」ことが防衛の基本となりつつあります。

こうした背景を踏まえ、当社グループは、これまで培ってきた世界各地におけるドローン分野の技術と実運用に基づく知見を活用し、持続可能な次世代防衛基盤の構築に貢献することを目的に、2026年3月23日に防衛装備品市場への本格参入を発表いたしました。

このたび提携を行ったアメイジング・ドローンズ社は、電子戦や通信妨害が常態化するウクライナの実戦環境下で、低コストかつ高い量産性を備えつつ、迅速に展開可能な迎撃ドローンを開発し、実戦を通じた極めて高い技術力と知見を有しております。

当社グループは、本件取得および新型迎撃ドローン「Terra A1」の発売を通じて、これらの技術および運用ノウハウを取り込み、防衛分野におけるソリューションの早期確立を図ります。

2. 新製品（迎撃ドローン「Terra A1」）の概要

迎撃ドローン「Terra A1」は、従来の高額な迎撃ミサイルに代わる新たな防衛ソリューションとして、以下の優れた特長を備えています。

- ・高い機動力：シャヘドの巡航速度を上回る最大 300km/h の速度性能
- ・広範なカバー力：1機で最大 32km の迎撃範囲をカバー
- ・高い隠密性：電動推進による低騒音・低熱源化を実現し、検知を困難に
- ・運用の完結性：15分間の飛行時間を有し、空域監視から標的の検知・無力化までを1機で完結

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) 名称	Amazing Drones LLC	
(2) 所在地	ウクライナ ハルキウ	
(3) 代表者の役職・氏名	CEO Maksym Klymenko	
(4) 事業内容	迎撃・FPV ドローンの開発製造、AI 自律航法、電子戦対応通信システムの開発	
(5) 持分比率	Maksym Klymenko 100% (本件取得前)	
(6) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません

4. 取得の概要

(1) 取得価額	100 千米ドル (約 15 百万円) ※1 米ドル=150 円として換算。
(2) 取得比率	相手先との守秘義務および事業上の戦略的観点から非開示とさせていただきます。

5. 取得の日程

(1) 契約締結日	2026 年 3 月 23 日
(2) 取引実行日	2026 年 4 月中 (予定)

6. 今後の見通し

本件は、中長期的には当社の企業価値の向上に寄与するものと考えておりますが、現時点では、2027 年 1 月期の当社連結業績への影響は軽微と考えております。今後、公表すべき事象が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上